

記入例

【様式8-1】経理様式2 さくら招へいプログラム

【様式1】実施協定書の契約発効日を記入

負担対象費用【直接経費】収支簿

※直接経費に係る収入および支出の内容を記入してください。（一般管理費の記入は不要です）

契約発効日	契約金額のうち直接経費合計
2021/9/10	1,802,480円 ←自動で入力されます→

受付番号	S2021F1234567
受入れ機関	〇〇〇大学
実施主担当者	工学部 教授 さくら 太郎

<渡航費の税区分>

免税/不課税・航空券

- ・海外空港諸税
- ・燃油サーチャージ
- ・航空保険料
- ・国際観光旅客税

課税

- ・国内空港使用料
- ・発券手数料

※日本国外にて購入した場合の税区分は受入れ機関の経理処理に合わせて計上してください。
※消費税相当額は経理様式2渡航費以外に記載してください。

渡航費

予算	支出計	渡航費以外の流用額	返還額
850,000	784,320	1,520	0

<国外滞在費>「国外日当」は支援対象外となりますので、ご注意ください。
※日本への直行便がない対象国からの招へいで、機外での宿泊を伴う経路以外に選択肢がなく来日が困難な場合は、「宿泊料」および「食費」の実費分を計上することができます。（宿泊費と食費の平均値の合計金額は招へい者1人あたり1泊15,000円が上限）

項番	納品日 (yyyy/m/d)	出金日 (yyyy/m/d)	摘要	用途/詳細	支出額計	備考				
						渡航費	伝票番号	支払先	その他	消費税区分
			航空券等は発券日	受入れ機関より支出された年月日			受入れ機関の経理処理の際に発行される伝票番号	受入れ機関からの支出先(社名、人名)※立替、代理受領の場合は、その旨記載		
1	2021/9/10	2021/10/30	渡航費 瀋陽⇄北京⇄羽田 (10/11~17)	@45,940×中国からの招へい者3名	137,820	137,820	sakura0001	〇〇観光サービス(株)〇〇支店	送出国の国内輸送区分は国際旅客輸送に含まれる。	免税/不課税
2	2021/9/10	2021/10/30	海外空港諸税、燃油サーチャージ、国際観光旅客税	@12,800×中国からの招へい者3名	38,400	38,400	sakura0001	〇〇観光サービス(株)〇〇支店		免税/不課税
3	2021/9/20	2021/10/30	渡航費 シンガポール⇄成田 (10/11~17)	@128,230×シンガポールからの招へい者3名	384,690	384,690	sakura0001	〇〇観光サービス(株)〇〇支店		免税/不課税
4	2021/9/20	2021/10/30	国際観光旅客税	@1,000×シンガポールからの招へい者3名	3,000	3,000	sakura0001	〇〇観光サービス(株)〇〇支店		免税/不課税
5	2021/9/20	2021/10/30	羽田、成田空港使用料	@2,610円×中国からの招へい者3名 @2,660円×シンガポールからの招へい者3名	15,810	15,810	sakura0001	〇〇観光サービス(株)〇〇支店		課税10%
6	2021/9/11	2021/10/10	渡航費 ソウル⇄羽田 (10/11~17)	@40,920×韓国からの招へい者5名 ※韓国で購入	204,600	204,600	sakura0002 sakura0003 sakura0004	国際部 係長 山田 花子 (代理受領)	韓国からの招へい者5名	免税/不課税
7										
8										
15										
合計					784,320	784,320				

経路は【様式2】業務計画書の7 経費概算見積書(渡航費内訳)の使途など欄と同一としてください。変更があった場合は【様式2】も併せて修正してください。

どの招へい者分かがわかるよう記入していただければ国別にまとめても問題ありません。

伝票番号が複数ある場合は、すべて記入。

※国際航空券費にてJSTが認める国内輸送区分間を計上する場合は「送出国の国内輸送区分は国際旅客輸送に含まれる」と記載
※支払が立替、代理受領等であった場合は最終支払先(人)を記載

項番は空けずに、また項番15までに収まるように記載をお願いします。

渡航費以外

予算	支出計	渡航費への 流用額	返還額
952,480	826,991	1,520	123,969

<国内滞在費について> 国外日当は受入れ機関の規程で支払える場合でもJST支援金に計上することはできませんので、ご注意ください。
 宿泊料単価（朝食代・夕食代を含む/1人1泊あたり）と国内日当単価（昼食代含む/1人1日あたり）の合計は、受入れ機関の規程による定額支給または実費精算にかかわらず平均15,000円以下としてください。それぞれの単価は平均値を記載してください。

(金額単位：円)

項番	納品日 (yyyy/m/d)	出金日 (yyyy/m/d)	摘要	用途/詳細	支出額計	費目				備考			
						国内旅費	プログラム 経費	謝金	消費税 相当額	伝票番号	支払先	その他	消費税区分
1	2021/10/11	2021/10/12	交通費、宿泊料 @31,720円×招へい者11名	電車：羽田⇄○○@860円×2回(10/11,17) 宿泊料(実費)@5,000円×6泊(10/11~17)	348,920	348,920				sakura07	招へい者11名	さくらホテル、▲▲鉄道	課税10%
<p>旅費等は、利用日・滞在日(初日)</p>			<p>「摘要」欄に記載した項目の根拠が確認できるように、対象者氏名・人数・日数等の詳細な内訳を記載。※一部を自己資金等で充たした場合その旨を本欄に記載</p>		<p>宿泊料の単価は平均値を記載してください。割り切れない場合は「約****円」としてください。規程により定額支給した場合は「学内規程より算出」と記載してください。</p>								
2	2021/10/13	2021/10/31	交通費 @800円×12名	10/13 ◎◎研修センターでの実習 招へい者11名+協力者1名(さくら太郎) 電車：○○駅⇄○○駅 片道400円	9,600	9,600				sakura08	さくら太郎(立替)	△△鉄道	課税10%
3	2021/10/13	2021/10/31	食事代@540×12名	10/13 夕食(弁当) 招へい者11名+引率者(さくら太郎)	6,480	6,480				sakura09	さくら太郎(立替)	◎◎コンビニエンスストア	課税8%
4	2021/10/12	2021/10/10	日当 15,000円×招へい者11名	@3,000円×5日分(10/12~16) 学内規程より算出	165,000	165,000				sakura10	さくら太郎(代理受領)	招へい者11名	課税10%
				<p>国内日当の単価は平均値を記載してください。また、食費等の実費を推奨しますが、規程により定額支給した場合は「学内規程より算出」と記載してください。</p>									
5	2021/10/14	2021/9/30	バス借り上げ	10/14 科学館見学 ◎◎~○○~×××科学館~宿泊先	54,000	54,000				sakura11	(有)さくら観光		課税10%
				<p>搭乗者の氏名の記載は不要です。バス借り上げ等一人当たりの単価が明確でない場合、必ずしも按分する必要はありませんが、人数が多くなる結果として追加費用が発生する場合は、当該追加金は自己資金としてください。</p>									
6	2021/10/14	2021/10/31	高速代	10/14 科学館見学 ○○~××	2,300	2,300				sakura12	さくら太郎(立替)	○○高速道路(株)	課税10%
7	2021/10/14	2021/10/31	駐車場代	10/14 科学館見学	3,000	3,000				sakura12	さくら太郎(立替)	○○科学館	課税10%
8	2021/10/14	2021/10/31	○○科学館入館料 @500円×14名	10/14 科学館見学 招へい者11名+協力者3名(さくら太郎、○○○○、△△△△)	7,000	7,000				sakura12	さくら太郎(立替)	○○科学館	課税10%
9	2021/10/12	2021/10/31	意見交換会費用 @3,000円×22名	10/12実施 招へい者11名+協力者11名	66,000	66,000				sakura13	◎◎料理店		課税10%
				<p>実施は1回限り、1人あたり3,000円を上限。計上できる受入れ機関側の参加者は、主たる招へい者および引率者と同数まで。意見交換会出席者氏名の記載は不要です。参加者リストを受入れ機関にて保管してください。</p>									

項番	納品日 (yyyy/m/d)	出金日 (yyyy/m/d)	摘要	用途/詳細	支出額計	費目				備考			
						国内旅費	プログラム 経費	謝金	消費税 相当額	伝票番号	支払先	その他	消費税区分
10	2021/10/1	2021/10/25	実験用試薬	10/15 実験時に使用 エタノール2500円/本×3本、メタノール300円/kg×3kg	8,400		8,400			sakura14	△△試薬(株)		課税10%
11	2021/10/11	2021/10/25	会場費	10/11 オリエンテーションにて使用	5,000		5,000			sakura15	◎◎ホテル		課税10%
<p>プログラム経費(その他)の計上できる金額は、Aコース:20,000円、B、Cコース:50,000円(※)を上限とします。 該当するもの:①実験消耗品等の交流計画に必須の少額物品 ②専用会場やオンライン交流ツールの利用料(利用日または利用月のみ) ③テキスト等の配布配布資料や映像等の制作費、外注費 ※追加費用申請を行った場合は、「追加費用申請分」の費用がわかるように記載してください。他の費目への流用はみとめられません。</p>													
12	2021/10/14	2021/10/25	日当 @2,500円×1名	10/14 科学館見学(引率者:さくら太郎) 学内規程により算出	2,500	2,500				sakura16	さくら太郎		課税10%
13	2021/10/12	2021/10/25	TA謝金(研究補助・引率)	○○○○ @1,000円×5時間×4日 (10/12,13,14,15)=20,000円	20,000			20,000		sakura17	○○○○		免税/不課税
<p>謝金等は、就労日、講演日 単価は1,700円/人・時間が上限。支給対象者/日付ごとに上限額を超えていないことを確認し、計上してください。 ※源泉徴収前の支出額を計上</p>													
14	2021/10/12	2021/10/25	TA謝金(研究補助・引率)	△△△△ @1,000円×5時間×3日 (10/13,14,15)=15,000円	15,000			15,000		sakura18	△△△△		免税/不課税
15	2021/10/13	2021/10/25	日当、交通費 2,600円×2名	10/13○○研修センター引率(○○○○、△△△) 日当@1,800円×1日×2名 電車:○○駅⇄○○駅 片道400円	5,200	5,200				sakura19 sakura20	○○○○ △△△△		課税10%
16	2021/10/13	2021/10/25	講演謝金 20,000円 交通費相当額 @1,400円	10/13 講演 □□□□ 学内規程により算出	21,400			21,400		sakura21	□□□□		課税10%
<p>計算の内訳を記入 ※課税8%分については税抜き金額に対する2%を計上すること。</p>													
17			渡航費項番1~4、6に係る消費税相当額	768,510円×10%	76,851			76,851			○○税務署	所轄の税務署名	
18			渡航費以外項番3に係る消費税相当額	6,480円÷1.08×2%	120			120			○○税務署		
19			渡航費以外項番13,14に係る消費税相当額	35,000円×10%	3,500			3,500			○○税務署		
<p>記載不要</p> <p>記載不要</p> <p>記載不要</p>													
<p>不課税分及び課税8%分は必ず消費税相当額を計上ください。 (免税事業者の場合は計上不要) ※一部及び全額を自己資金とすることはできませんのでご注意ください。</p>													
<p>消費税相当額については納品日・出金日・伝票番号・課税区分の記入不要</p>													
<p>＜渡航費以外の税区分＞ 免税/不課税 ・賃金(TA・アルバイト) ・拝観料 ・宿泊税 ・内部調達 ・国外取引・・・等 課税8% ・酒類・外食を除く飲食品(※軽減税率対象) 課税10% ・国内交通費/滞在費(宿泊税除く) ・プログラム経費(拝観料除く) ・通訳謝金(高校生・高専生の招へいのみ計上可) ・講演謝金,ホームステイ謝金・・・等</p> <p>※税区分が受入れ機関によって異なるものもあります。必ず受入れ機関の経理処理を確認し、計上してください。</p>													
<p>項番は空けずに、また項番50までに収まるように記載をお願いします。</p>													
合計					820,271	597,000	86,400	56,400	80,471				